

## 伊達市学校給食センター整備運営事業

本事業は、従来の学校給食センターの機能に加え、市民の健康増進及び伊達市の食材PRに資する事業者による自主事業を展開するための施設等を整備・運営する事業である。

民間事業者の創意工夫により、食育レストランは、センターの2階で市民の健康増進と伊達産食材のPR、正しい食育の知識を育むことを目的にして軽食を提供するほか、その日に各学校で提供されている給食のメニューを食べることができる。(どちらも有料・給食メニューは限定)

PFI手法の導入により、効率的かつ効果的な作業環境の創出、食育環境の改善が図られ、災害時には、1日当たり最大9,900食の炊き出しを3日間可能とする設備を導入し、もしもの時の安心を確保している。



全景



調理場



食育レストラン「Eスペース」

### 事業主体

伊達市(北海道) 人口:約3.5万人(平成27年国勢調査)

### 事業方式

PFI(BTO方式) サービス購入型+付帯事業(独立採算)  
付帯事業:食育レストラン

### 事業期間

平成27年6月~令和14年8月(17年3ヶ月)

### 契約金額

約47億円  
VFM:7.61%(特定事業選定時)  
※事業者選定時のVFMについては非公表

### 施設概要

学校給食センター  
提供食数:1日当たり最大3,300食  
対象学校:19校(伊達市15校、壮瞥町4校)

### SPCの構成企業

代表企業…食品提供企業  
構成企業…設計企業、建設企業、設備企業、  
維持管理企業、運営企業

### 事業経緯

平成26年3月 実施方針等の公表  
平成26年6月 募集要項等の公表  
平成27年2月 優先交渉権者の選定  
平成27年6月 事業契約等の締結

